？ LIFE 連携（利用者情報の出力）についての説明

目次

1.『LIFE』へ連携できる項目 1
2.『LIFE』連携の操作手順 2
3. 既に『LIFE』に利用者を登録している場合の注意事項 6
4.『LIFE』へ連携できない項目・注意が必要な項目 7
5. 取り込み結果でエラーが表示された場合の対処方法 8
6. その他の機能 9

1.『LIFE』へ連携できる項目

■『楽すけ』から『LIFE』へ連携できる項目は、以下の 17 項目です。

1	事業所番号	2	サービス種類	3	外部システム管理番号
4	保険者番号	5	被保険者番号	6	利用者姓名
7	利用者姓名カナ	8	利用者性別	9	利用者生年月日
10	認定日	11	介護認定年月日（開始）	12	介護認定年月日（終了）
13	要介護度	14	障害高齢者の日常生活自立度	15	認知症高齢者の日常生活自立度
16	利用開始日（入所日）	17	利用終了日（退所日）		

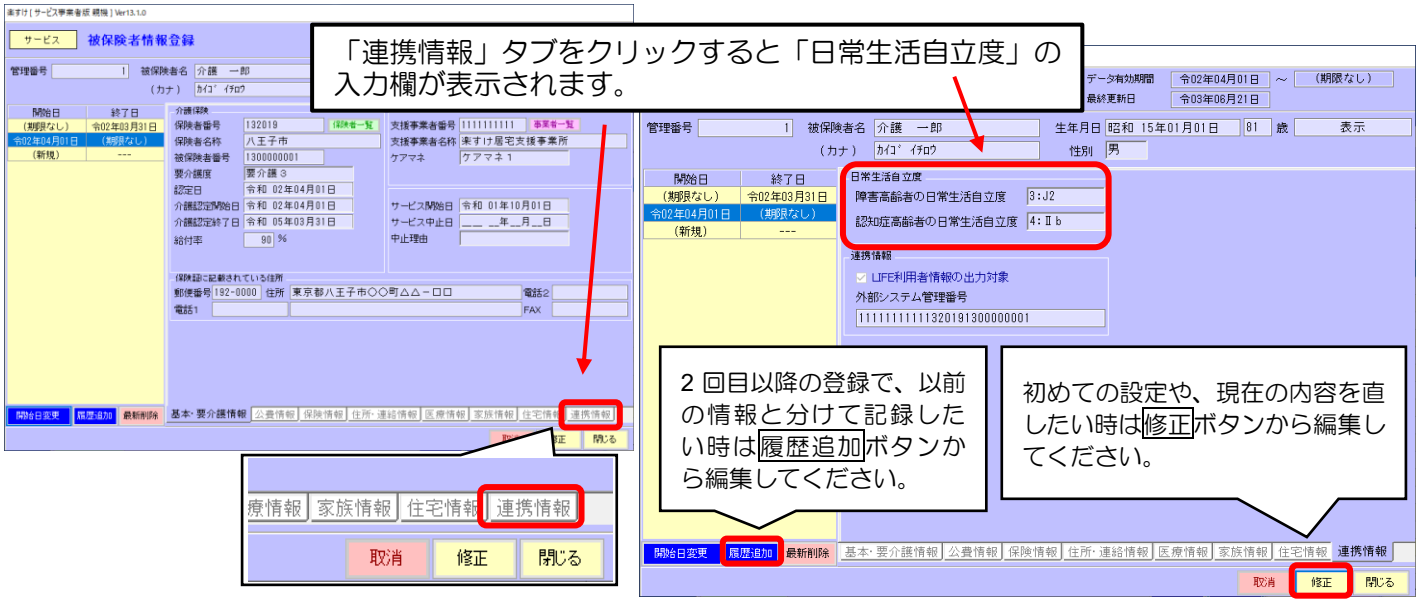
・黄色に色を付けた項目は、『LIFE』へ連携・登録する際に必須の項目です。

・「3 外部システム管理番号」は、『LIFE』のシステム内部で使用する番号です。『楽すけ』が自動で番号を作成します。お客様ご自身で変更する必要はありません。

■「日常生活自立度」について

「14 障害高齢者の日常生活自立度」「15 認知症高齢者の日常生活自立度」は、『楽すけ』の【被保険者情報登録】画面に入力できます。（『楽すけ』Ver.13.1.0 以降）　『LIFE』『楽すけ』ともに「日常生活自立度」の入力は任意です。

画面 ┆ 被保険者設定 ⇒ 被保険者情報登録



2.『LIFE』連携の操作手順

操作の前にご確認ください

- 『LIFE』連携ができるのは 親機 のみです。クライアント 支援子機 からは行えません。
- 既に『LIFE』に手入力等で利用者を登録している場合は、注意が必要な点があります。
「3. 既に『LIFE』に利用者を登録している場合の注意事項」の項も合わせてご覧ください。

(1)『楽すけ』から CSV を出力する

① 親機の『楽すけ』を業務開始し、データ受け渡しメニューをクリックします。

② LIFE 連携（利用者情報出力）をクリックします。

③ 選択対象サービス種類コードを選択します。

> **LIFE に既に利用者の登録をしている場合**
> LIFE に登録済みの「サービス種類」と同じ「サービス種類」を選択してください。
> 異なる「サービス種類」で連携すると別人として登録されます。

- 選択したサービス種類を利用できる介護度の利用者が一覧で表示されます。
- 「非表示」に設定している利用者は表示されません。

（次のページに続きます。）

■「選択対象サービス種類コード」の選び方 ■

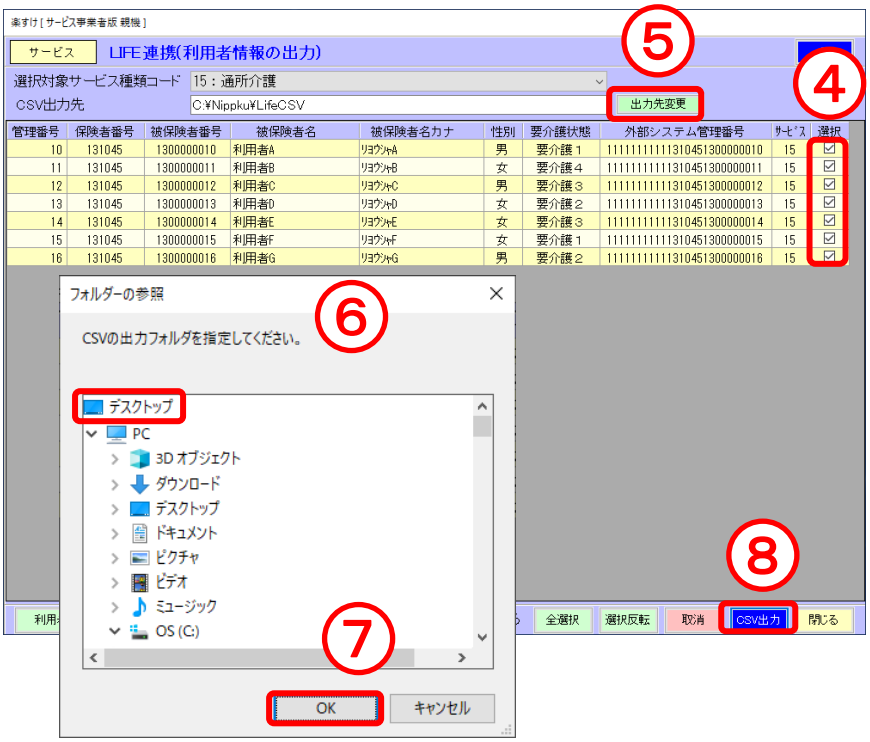
- 『LIFE』では利用者ごと「サービス種類」（通所介護、通所リハなどの種類）の設定が必要です。

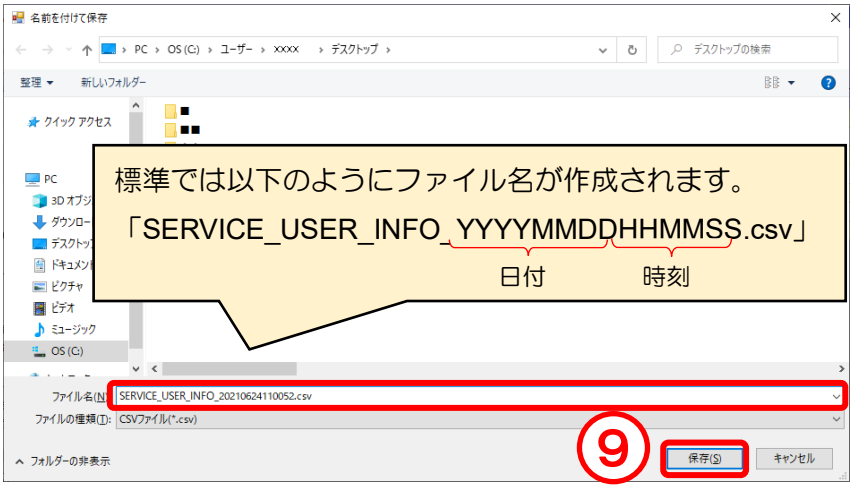
【選択対象サービス種類コード】の選択肢には、『楽すけ』でご契約いただいている「サービス種類」が全て表示されます。『LIFE』へ登録するべき「サービス種類」を選択してください。

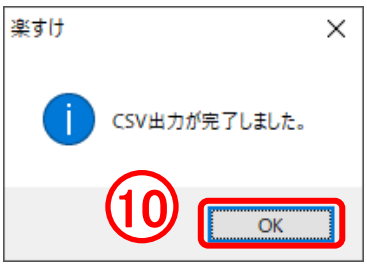
- 要介護と要支援で「サービス種類」は異なります。要介護と要支援それぞれ CSV 出力するのが一般的です。

（例）地域密着型デイサービスの場合　①「78：地域密着型通所介護」で要介護の利用者を出力
②「A6：通所型サービス（独自）」で要支援の利用者を出力
（※「通所型サービス」は市町村によって A7 や A8 の場合があります。）

- 『LIFE』では一度登録した「サービス種類」は変更できません。「サービス種類」の選択でご不安な点がある場合は、連携前に弊社ヘルプデスク（0120-68-4322）までお問い合わせください。







④ 出力したくない利用者は、「選択」の列のチェックを外してください。

⑤ 出力先変更をクリックします。

⑥ 【フォルダーの参照】画面が表示されます。CSV を保存したい場所を選択します。左図では「デスクトップ」を選択していますが、出力先は任意です。

⑦ OK をクリックします。

⑧ CSV 出力をクリックします。

⑨ 【名前をつけて保存】画面が表示されます。CSV のファイル名を変えたい場合は変更してください。保存をクリックします。

⑩ OK をクリックします。
『楽すけ』で行う操作は終わりです。次は『LIFE』での操作です。

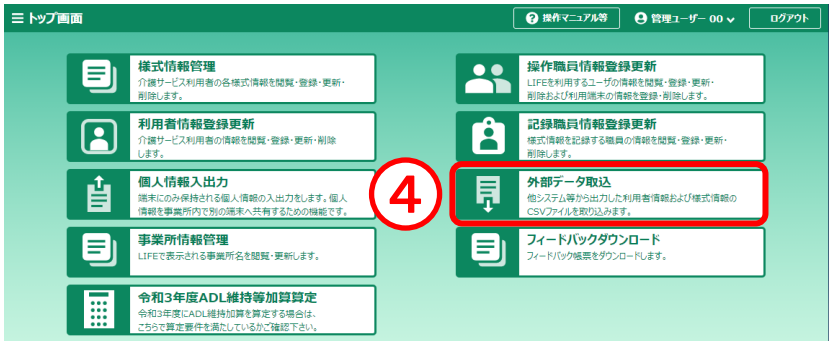
（次のページに続きます。）

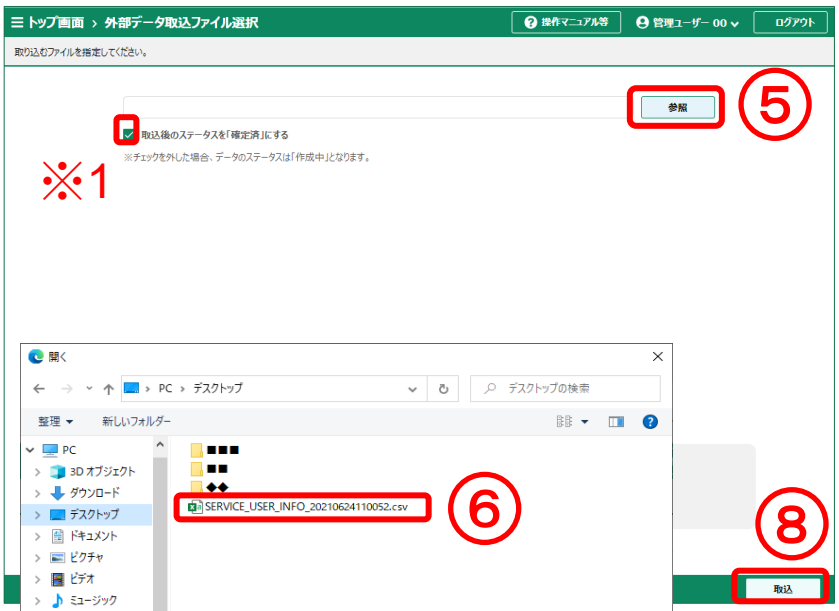
■『LIFE』の利用者情報の取込準備 ■

・『LIFE』には「管理ユーザー」「操作職員」という 2 種類のユーザーがあります。
「利用者情報」の取込は、「管理ユーザー」で行います。
「管理ユーザー」の ID とパスワードを用意してください。

・『LIFE』の利用登録や初回ログインを行っていない場合は、先に「管理ユーザー」の初回ログインまでお済ませください。手順は下記の URL から「導入手順書」や「操作説明書」をご覧ください。
ご不明な点は『LIFE』のヘルプデスクへお問い合わせください。
《『LIFE』操作マニュアル掲載ページ》https://life.mhlw.go.jp/help

（2）『LIFE』で CSV を取り込む





① 『LIFE』の起動アイコンをダブルクリックします。

② ログインをクリックします。

③ 管理ユーザーの「ログイン ID」と「パスワード」を入力してログインをクリックします。

> **操作職員ユーザー**では利用者情報の取込はできません。
> 必ず**管理ユーザー**でログインしてください。

④ 外部データ取込をクリックします。

⑤ 参照をクリックします。

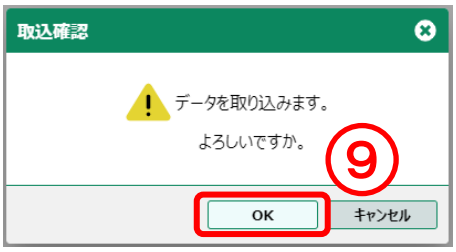
⑥ 取り込む CSV ファイルを選択する画面が出ます。手順（1）で保存した CSV を選択してください。

⑦ 開くをクリックします。

⑧ 取込をクリックします。

※1 [取込後のステータスを「確定済」にする] のチェックボックスは、利用者情報の取込には影響を与えません。チェックが入った状態でも外れた状態でも問題ありません。

（次のページに続きます。）



⑨ OKをクリックします。

⑩ 取り込み結果が表示されます。

・「新規登録件数」「更新件数」は、今回の CSV 取込によって登録、更新された人数です。
・正常に登録できた場合は、「エラー件数」は 0 と表示されます。

以上で『楽すけ』と『LIFE』の連携は完了です。

取り込み結果でエラー件数が表示されたら…

エラーとなった件数は取り込みができていません。原因を確認する必要があります。
「5. 取り込み結果でエラーが表示された場合の対処方法」の項をご覧ください。

■『LIFE』で取り込んだ利用者情報を見る ■

『LIFE』のトップ画面から、利用者情報登録更新をクリックします。

利用者一覧の画面が表示されます。

3. 既に『LIFE』に利用者を登録している場合の注意事項

■ 既に『LIFE』に利用者を登録している場合に、『楽すけ』から連携を行うと以下のようになります。

同一の利用者	・『楽すけ』の情報に上書きされます。 ・『LIFE』にのみ存在し『楽すけ』に無い項目は、消えずに残ります。**（「備考」欄を除く）**
『LIFE』に登録されていない利用者	・『LIFE』に新規の利用者として登録されます。

■「同一の利用者」の判定

・以下の 3 つの項目が一致するとき、同一の利用者と判定されます。

保険者番号　被保険者番号　サービス種類

・『楽すけ』から連携する際、上記のうち一つでも異なっていると別人として登録されます。
特にサービス種類については、連携前によくご確認ください。

《　注意が必要な事例　》

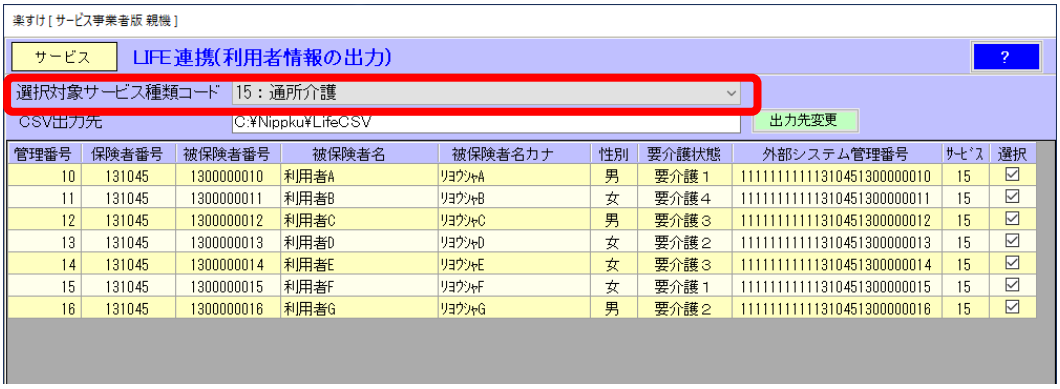
事例 1　**要支援**の利用者だが、『LIFE』では**要介護のサービス種類で**登録している場合

（例）
- **要支援 1** だが、『LIFE』では **「15:通所介護」** で登録している
（一般的には「A6:通所型サービス」である）
- **要支援 2** だが、『LIFE』では **「32:認知症対応型共同生活介護（短期利用以外）」** で登録している
（一般的には「37:介護予防認知症対応型共同生活介護（短期利用以外）」である）

事例 2　**地域密着型**デイサービスだが、『LIFE』では **「15:通所介護」** で登録している場合
（一般的には「78:地域密着型通所介護」である）

など

・『楽すけ』では「選択対象サービス種類コード」の欄で「サービス種類」を指定します。
『LIFE』の既存の登録と合うように選択する必要があります。



管理番号	保険者番号	被保険者番号	被保険者名	被保険者名カナ	性別	要介護状態	外部システム管理番号	ｻｰﾋﾞｽ	選択
10	131045	1300000010	利用者A	ﾘﾖｳｼｬA	男	要介護１	11111111111310451300000010	15	☑
11	131045	1300000011	利用者B	ﾘﾖｳｼｬB	女	要介護４	11111111111310451300000011	15	☑
12	131045	1300000012	利用者C	ﾘﾖｳｼｬC	男	要介護３	11111111111310451300000012	15	☑
13	131045	1300000013	利用者D	ﾘﾖｳｼｬD	女	要介護２	11111111111310451300000013	15	☑
14	131045	1300000014	利用者E	ﾘﾖｳｼｬE	女	要介護３	11111111111310451300000014	15	☑
15	131045	1300000015	利用者F	ﾘﾖｳｼｬF	女	要介護１	11111111111310451300000015	15	☑
16	131045	1300000016	利用者G	ﾘﾖｳｼｬG	男	要介護２	11111111111310451300000016	15	☑

・『LIFE』では一度登録した「サービス種類」は変更できません。「サービス種類」の選択でご不安な点がある場合は、連携前に弊社ヘルプデスク（0120-68-4322）までお問い合わせください。

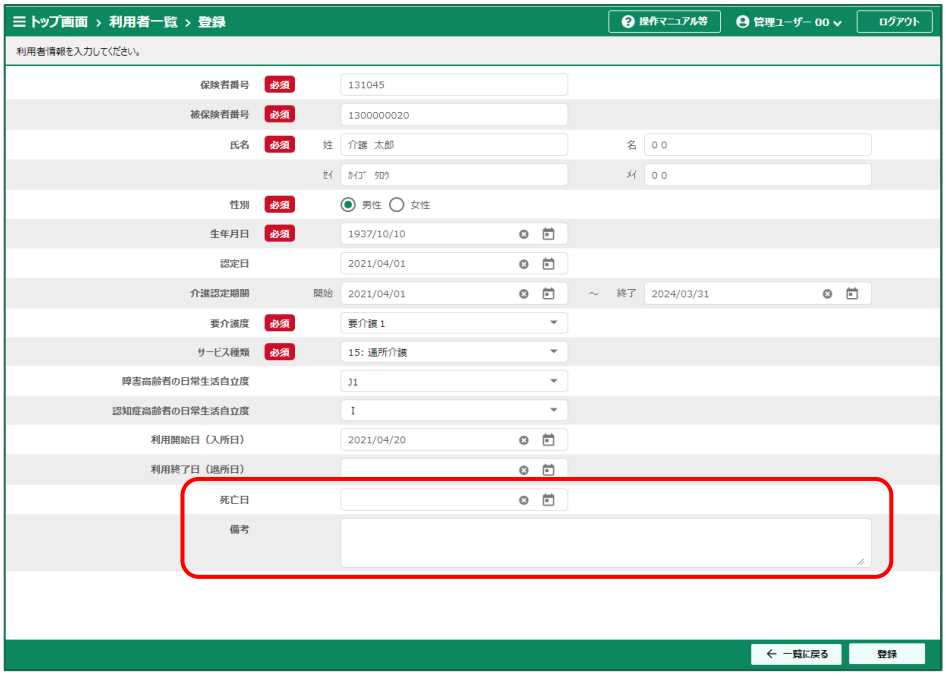
4.『LIFE』へ連携できない項目・注意が必要な項目

■ 連携できない項目

以下の項目は『楽すけ』から『LIFE』への連携はできません。

死亡日	『LIFE』へ直接入力してください。
備考	『LIFE』へ直接入力しても『楽すけ』から連携するたびに空欄になります。『楽すけ』と連携する場合は「備考」の入力はお控えください。

《　参考　『LIFE』の利用者登録画面　》



■ 注意が必要な項目

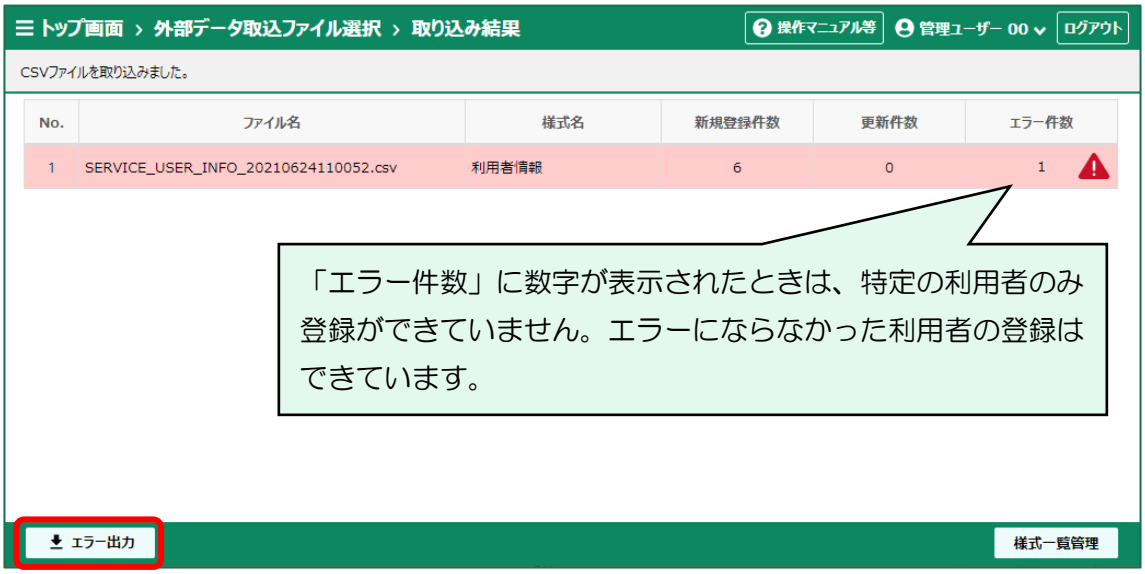
『LIFE』では「介護度」の選択肢に「**申請中**要介護」「**申請中**要支援」の設定がありません。

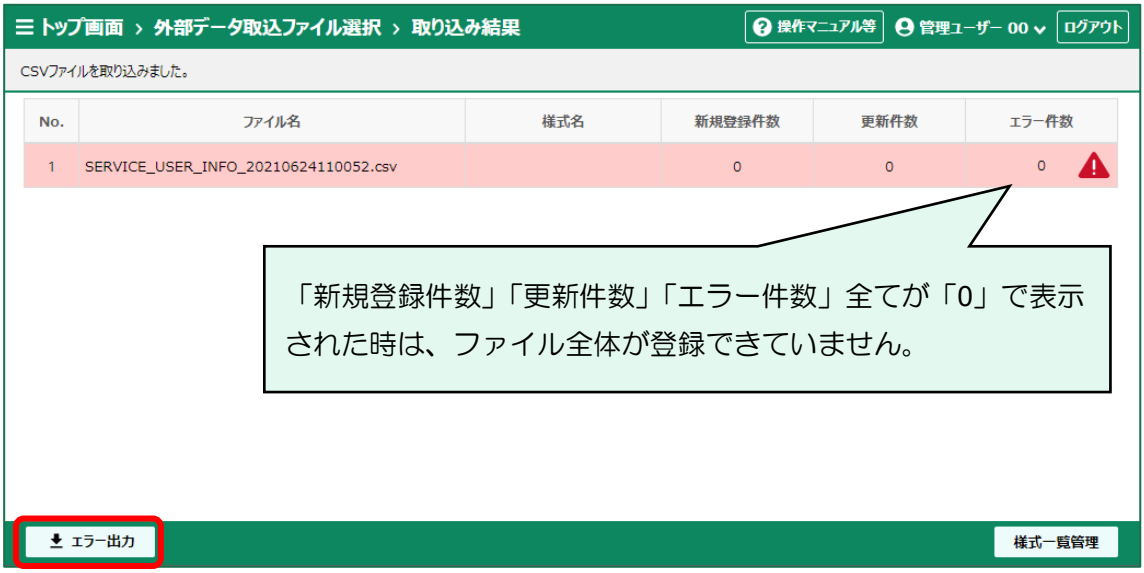
『楽すけ』から『LIFE』へ連携するときには、「**申請中**」の表記をなくした介護度に置き換わります。

（例）　『楽すけ』で「申請中要介護 3」の場合　→　『LIFE』上では「要介護 3」

5. 取り込み結果でエラーが表示された場合の対処方法

利用者情報の CSV 取り込み時に、下図のようなエラーが表示された場合は、取り込みが正常にできていません。
原因を特定し解消する必要があります。





エラー出力をクリックすると、「エラー詳細」というファイルがダウンロードされます。
ファイルを開くをクリックすると、「エラー詳細」CSV ファイルが開き、エラーの原因を確認できます。

■ ご確認ください ■

「エラー詳細」で「取り込めるファイルの形式は UTF-8 又は Shift-JIS（MS932）です。」と表示された場合、利用者の姓名に「環境依存文字」が使われています。　（「髙」、「﨑」、「濵」など）

『LIFE』では連携時に「環境依存文字」を使用できないため、エラー該当者を含め全件がエラーとなります。

「環境依存文字」を使った利用者を除いて『楽すけ』から CSV 出力することで、エラー該当者以外を登録することが可能です。「環境依存文字」を使った利用者については、『LIFE』へ直接入力をお願いいたします。

6. その他の機能

■ 『LIFE』へ連携しない利用者を設定する

常時『LIFE』へ連携しないことが決まっている利用者は、予め連携しないよう設定することができます。

画面 ┆ LIFE 連携（利用者情報の出力） ⇒ 利用者情報の出力対象変更

【LIFE 連携（利用者情報の出力）】画面

① 利用者出力対象設定をクリックします。

② いつも『LIFE』へ連携しない利用者は、「出力対象」のチェックを外します。

③ 登録をクリックします。

チェックを外した利用者は、次回以降の『LIFE』連携では、一覧に表示されません。
同じ画面で「出力対象」に戻すこともできます。